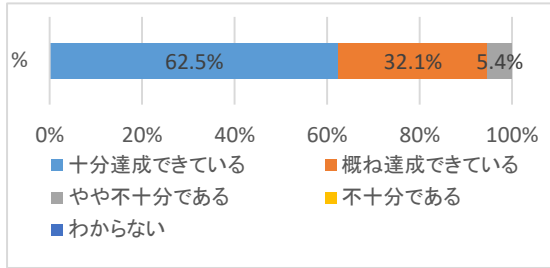


令和4年度(2022年度)学校評価アンケート(教職員)集計表(n=56)

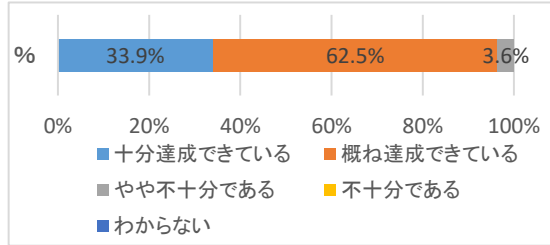
①教職員は、超過勤務時間が月80時間を越えないよう、ワークライフバランスを意識し、超過勤務時間縮減に取り組んだ。

A 十分達成できている	62.5%	94.6%
B 概ね達成できている	32.1%	
C やや不十分である	5.4%	5.4%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	0.0%	



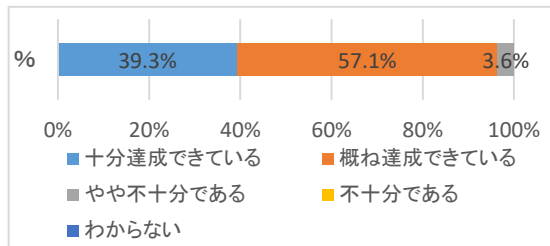
②教職員は、分掌部や委員会等の業務内容を把握して、スケジュールを意識しながら業務に取り組んだ。

A 十分達成できている	33.9%	96.4%
B 概ね達成できている	62.5%	
C やや不十分である	3.6%	3.6%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	0.0%	



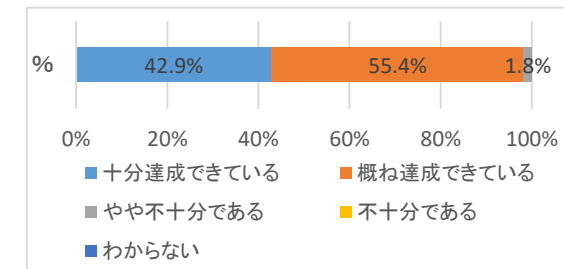
③教職員は、危機管理マニュアルや学校防災マニュアルを把握し、訓練や研修等に参加した。

A 十分達成できている	39.3%	96.4%
B 概ね達成できている	57.1%	
C やや不十分である	3.6%	3.6%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	0.0%	



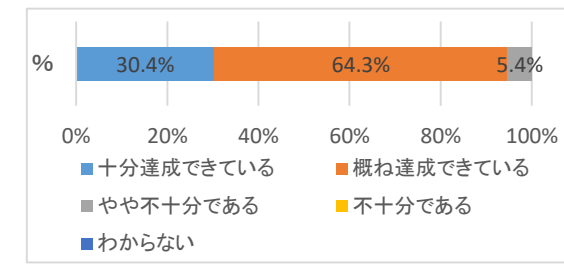
④学校は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、消毒の徹底や生徒同士の距離感の取り方など、感染防止の取り組みを行った。

A 十分達成できている	42.9%	98.2%
B 概ね達成できている	55.4%	
C やや不十分である	1.8%	1.8%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	0.0%	



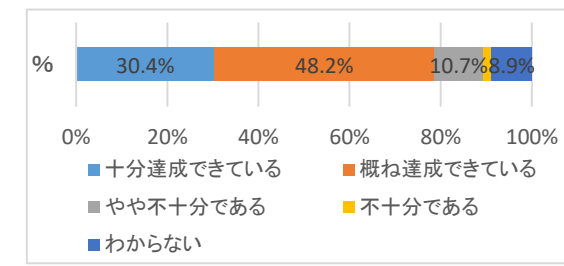
⑤教職員は、教育環境の安全確保に努めるため、校内の危険箇所を把握し、必要に応じて速やかに対応することができた。

A 十分達成できている	30.4%	94.6%
B 概ね達成できている	64.3%	
C やや不十分である	5.4%	5.4%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	0.0%	



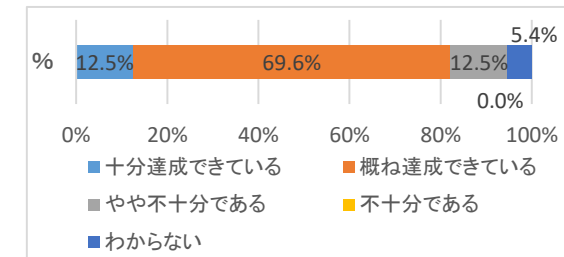
⑥学校は、本校の教育活動について積極的な情報発信を行うため、学校説明会等や教育相談を実施するとともに、ホームページでの情報発信を行った。

A 十分達成できている	30.4%	78.6%
B 概ね達成できている	48.2%	
C やや不十分である	10.7%	12.5%
D 不十分である	1.8%	
E わからない	8.9%	



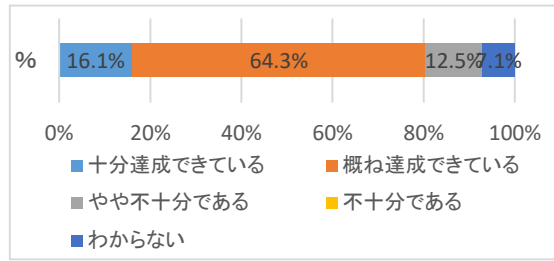
⑦教職員は、授業においてICT機器を活用した授業を行い、効果的な授業実践を行った。

A 十分達成できている	12.5%	82.1%
B 概ね達成できている	69.6%	
C やや不十分である	12.5%	12.5%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	5.4%	



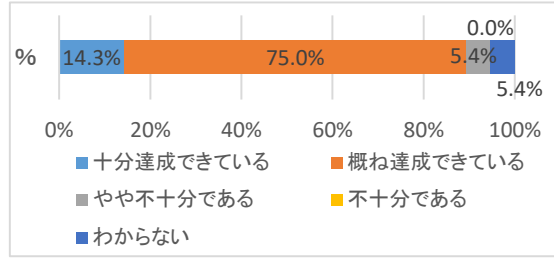
⑧教職員は、高等部3年間を見通した全体計画に基づき、全体計画と年間指導計画のつながりを確認しながら、授業に取り組んだ。

A 十分達成できている	16.1%	80.4%
B 概ね達成できている	64.3%	
C やや不十分である	12.5%	12.5%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	7.1%	



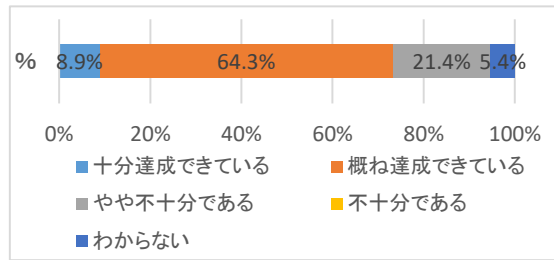
⑨教職員は、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善について、生徒の実態把握を共有した上で、教育活動に取り組んだ。

A 十分達成できている	14.3%	89.3%
B 概ね達成できている	75.0%	
C やや不十分である	5.4%	5.4%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	5.4%	



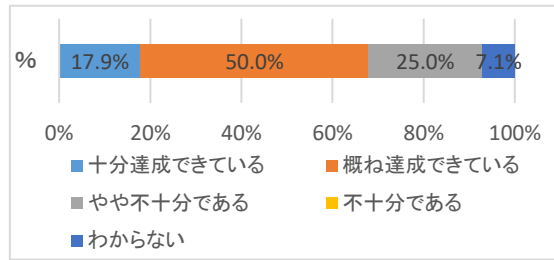
⑩教職員は、自立活動における研修に参加し、自立活動の指導力向上を目指して授業実践に取り組んだ。

A 十分達成できている	8.9%	73.2%
B 概ね達成できている	64.3%	
C やや不十分である	21.4%	21.4%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	5.4%	



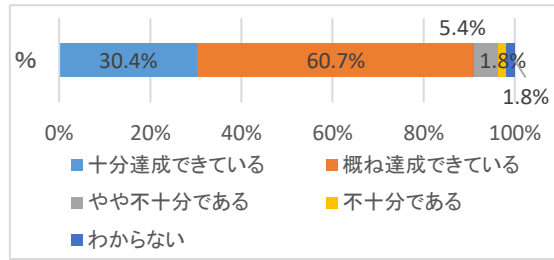
⑪学校は、キャリアパスポートを活用して、生徒が自らの進路や生き方を考える授業に取り組んだ。

A 十分達成できている	17.9%	67.9%
B 概ね達成できている	50.0%	
C やや不十分である	25.0%	25.0%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	7.1%	



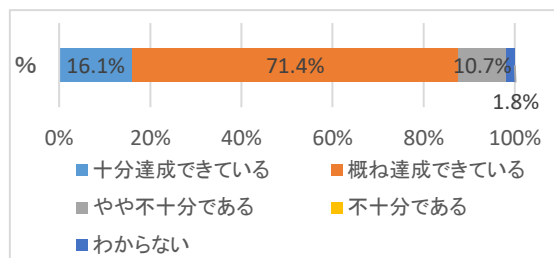
⑫学校は、生徒のニーズに応じた現場実習先や校内実習の協力事業所を確保し、現場実習先とのマッチングを図った。

A 十分達成できている	30.4%	91.1%
B 概ね達成できている	60.7%	
C やや不十分である	5.4%	7.1%
D 不十分である	1.8%	
E わからない	1.8%	



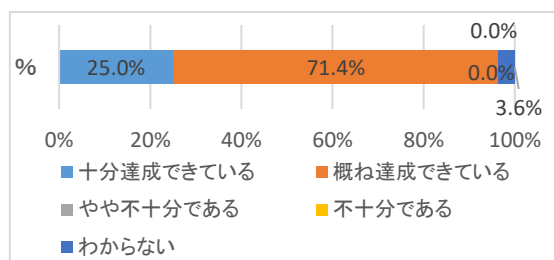
⑬教職員は、生徒の自己調整力を高める指導の充実を図るため、「生徒心得」や社会ルールの遵守について、さまざまな場面を通じて生徒の規範意識を高めることに取り組んだ。

A 十分達成できている	16.1%	87.5%
B 概ね達成できている	71.4%	
C やや不十分である	10.7%	10.7%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	1.8%	



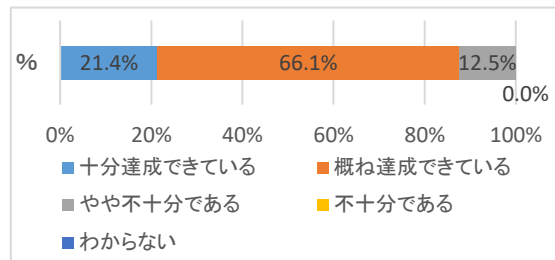
⑭学校は、教職員研修等を通じて人権意識や人権感覚を高めるとともに、人権通信を発行して保護者への啓発を行った。

A 十分達成できている	25.0%	96.4%
B 概ね達成できている	71.4%	
C やや不十分である	0.0%	0.0%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	3.6%	



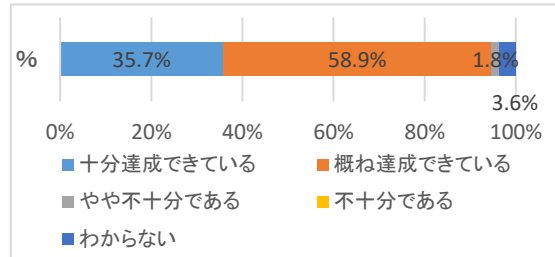
⑮学校は、命を大切にすることを育む指導の充実を図るため、自他の大切さを認める指導を道徳やLHRの時間をおとして行い、自己有用感を高める取り組みを行った。

A 十分達成できている	21.4%	87.5%
B 概ね達成できている	66.1%	
C やや不十分である	12.5%	12.5%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	0.0%	



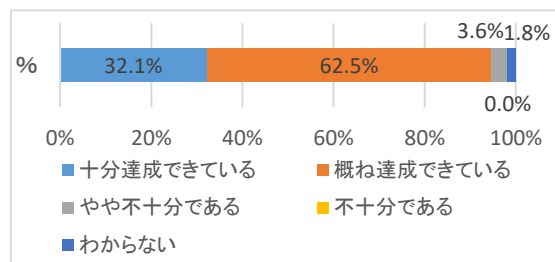
⑯教職員は、いじめの未然防止のため、生徒の気持ちや状況を把握しながら、生徒が相談しやすい状況づくりに努めた。

A 十分達成できている	35.7%	94.6%
B 概ね達成できている	58.9%	
C やや不十分である	1.8%	1.8%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	3.6%	



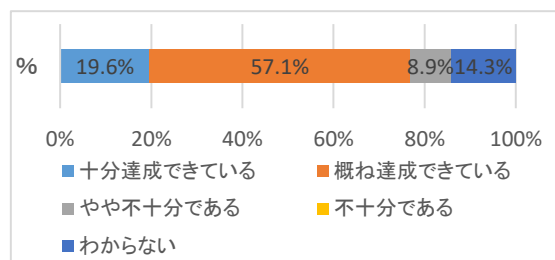
⑰教職員は、いじめと疑われる事案が発生した場合は、いじめ対応マニュアルを遵守し、発生状況を把握し、情報の共有体制を図った。

A 十分達成できている	32.1%	94.6%
B 概ね達成できている	62.5%	
C やや不十分である	3.6%	3.6%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	1.8%	



⑱学校は、センター・オブ・センターとしての取組の充実を図り、コーディネーター同士の情報共有や定期的なオンライン会議を実施した。

A 十分達成できている	19.6%	76.8%
B 概ね達成できている	57.1%	
C やや不十分である	8.9%	8.9%
D 不十分である	0.0%	
E わからない	14.3%	



⑲学校は、地域と連携した学校の活性化を図るため、学校運営協議会を開催し、連携強化を図りながら、幅広い意見を教育活動に生かすことができた。

A 十分達成できている	23.2%	82.1%
B 概ね達成できている	58.9%	
C やや不十分である	7.1%	8.9%
D 不十分である	1.8%	
E わからない	8.9%	

